

比べてみよう

～英語で比べてみよう～



学習のポイント

- erを使った比較級
- moreを使った比較級

英語監修・執筆 鳥飼慎一郎

■コミュニケーション

私たちは日常生活の中で、いろいろなものを比べています。例えば、買い物をするときにも「この店のパンはあの店のよりも安い」、あるいは「おいしい」、などと比べて買います。電車に乗るときも、「特急のほうが速い、でも料金は高い」、「各駅停車のほうがすいているけど時間がかかる」、などと比べています。英語でもこのようにいろいろなものを比べるための表現があります。

例えば、日梨が旅行用のスーツケースを買いに行って、青いすてきなものを見つけたとしましょう。そのときに言うのが、

This blue suitcase is nice. (この青いスーツケース、すてき)

です。ところがその脇にもっとすてきな白いスーツケースを見つけました。そのときに使うのが **er** です。niceの最後が **er** で終わるようにすればよいのです。

This white suitcase is nicer. (この白いスーツケースのほうがすてき)

nice を **nicer** と **er** で終わるようにするだけで、このほうがすてきだと比べることができます。でも普通比べるときには、別の何かと比較して比べませんか。そのようなときに使うのが、**than** です。比べる相手となるものをその後につけて言います。

This white suitcase is nicer than this blue suitcase.

ところが、値段を見てびっくりです。すてきな白いスーツケースのほうが高いのです。「値段が高い」と言うには、**expensive** を使います。このときも、**expensive** が **er** で終わるようにすればいいのかと言えば、そうではありません。**expensive** のように長い語は **er** ではなく **more** を前に付けて使います。

This white suitcase is more expensive. (この白いスーツケースのほうが高い)

と表現します。もちろん青いスーツケースと比べているのですから、**than** を使って、

This white suitcase is more expensive than this blue suitcase.

(この白いスーツケースのほうがこの青いスーツケースよりも高い)

と言えばいいわけです。

新しいスーツケースを持って日梨は温泉に出かけます。

各駅（local train）に乗るよりも特急（limited express）のほうが温泉（spa resort）に早く着くことがわかりました。

これを英語で言うと、

The limited express will get to the spa resort earlier.

もちろん各駅と比べてと言うのであれば、

The limited express will get to the spa resort earlier than the local train.

となります。

■ 単語や表現

• too と very

This tea is very hot. （このお茶はとても熱い）

とveryを使うと、「とても～だ」という意味になります。tooを使っても同じようにこのお茶がとても熱いことを表すことができます。

This tea is too hot. （このお茶は熱すぎる）

このtooは、「あまり～なので限度を超えている」という意味です。ですから、飲もうと思って入れたのだけれども、熱すぎてとうてい飲めるようなものではない、熱すぎて飲めない、ということを示しています。もちろん、上の文の後に **to drink** を付け加えて言えばそのことが明確になります。

This tea is too hot to drink. （このお茶は熱すぎて飲めない）

• a little bit bigger と 10 centimeters bigger

大きさを比べるにしても、両者の差がほんの少しだけ違う場合と、かなりの差がある場合があります。ほんの少しだけと言う場合には、**a little bit** を **er** の付いた語の前に入れます。かなり大きいと言うときには **much** を使います。

This dress is a little bit bigger. （このドレスはちょっとだけ大きい）

Your house is much larger than my house. （君の家は僕の家よりはるかに大きい）

同じ比べるにしても、正確に比べるときはどれくらい大きいかを数字を使って言うことができます。

My new table is 10 centimeters bigger than the old one.

（新しいテーブルはこれまでのものよりも 10 センチ大きい）

The business class seat is 24 centimeters wider than the economy class seat.

（ビジネスクラスの座席はエコノミークラスの座席よりも 24 センチ幅が広い）



■英語のきまり

どのようにしてerで終わるようにすればよいのか

比べるときには、nicerのようにerで終わるようにすればよいと言いましたが、具体的にはどのようにすればよいのでしょうか。

- 単純にerを付ける

small → smaller

Your car is smaller but faster. (君の車はより小さいけどもっと速い)

tall → taller

You are taller than before. (君は以前よりも背が高くなった)

old → older

Horyuji temple is older than Yakushiji temple. (法隆寺は薬師寺よりも古い)

- 最後がeで終わっている語にはrだけを付ける

nice → nicer

Your new jacket looks nicer. (君の新しいジャケットはさらにいいね)

large → larger

Our office is larger and closer to the station.

(うちの事務所はもっと大きいし、もっと駅に近い)

wide → wider

This bed is 30 centimeters wider. (このベッドは30センチ幅が広い)

- 最後がyで終わっている語は、そのyをiに変えてerを付ける

happy → happier

She looks happier. (彼女はいつもより楽しそうだね)

early → earlier

Can you come a bit earlier next time? (この次はもう少し早く来られますか?)

easy → easier

The exams were much easier than last time.

(今回の試験は前回よりもかなりやさしかった)

- 最後の文字を重ねてerを付ける

big → bigger

These shoes are a little bit bigger. (この靴は少しだけ大きい)

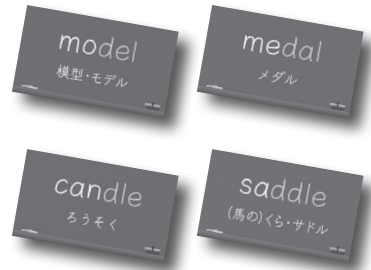
※ほかに、hot → hotter, thin → thinner など



column

単語を発音してみよう ⑫

model medal
candle saddle



dとlが連続した発音は、前回取り上げたtとlが連続した発音と同じように発音します。dを発音するとき、舌の縁を上歯ぐきに全面的に付けて、口から息が出るのをいったん止めます。次のlの発音をするときに、舌先を上歯ぐきに付けたまま、舌の両脇だけを歯茎から離してlの発音をします。そのように発音すると、dとlが連続して発音できます。

上の4つの語は、前半はどれも発音が異なりますが、後半は全て同じdlが連続する発音です。舌先を歯ぐきに付けたまま、大きな声でモデウ、メダウ、キャンドウ、サドウと聞こえるように発音してみましょう。

Handwriting practice area consisting of 20 horizontal dotted lines.